

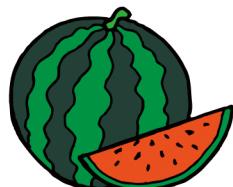
【征稿】乡下有我渡晚年的天地

とうこう いながす わたし ばんねん 【投稿】田舎で過ごす私の晩年

十三年前,六十
二岁的我与老伴退
职回到故乡 K 县 W
町。乡下有茂密的
森林、清净的河流、
新鲜的空气、宽阔
的院子和一年四季常开的花。此处以农为主,
盛产西瓜。每年五一前后通过农协发往大阪,
东京等地。十三年来亲身体验了乡下生活,可
谓渡晚年的较好天地。



13年前、62歳の私と妻は退職して故郷
K県W町に帰ってきました。故郷
には森や清流があり、空気は新鮮で庭は
広く、一年を通して花が咲きます。農業
を主とする山間の村で、
スイカの産地です。毎年
メーデーのころ農協を通じて大阪や東京に
出荷されます。田舎生活を13年間体験し
ましたが、晩年を過ごすのに良い所だとい
えるでしょう。



为了能与乡亲友人交流，平时注意在看电视、听收音机和读日文报刊及中学国语，不懂的靠查辞典。五年前町公民馆办起免费日语讲座，讲师是教国语的已过六十岁的退职老师，她是尽义务。每周二1个小时，我坚持到今。参加讲座的多是年轻人，有中国来的研修生，有与当地人结婚的中国和菲律宾新娘，还有当地妇人的德国人老公，六十岁左右，只有我已过七十岁。老师愿在有生之年一直教下去，而我想的是活到老学到老。四年前还开始参加中国归国者定着促进中心办的日语函授学习，先是“学习汉语拼音”，后是学写“表述自我的作文”，去年又开始学习“说说聊聊话题”。我想坚持学日语，能与更多人交流，可免得认知症，适应日语环境，争取早日融入日本社会。

尽量参加村里町里的多种活动，村里每月一次的集会。春季赏樱花，夏秋义务割道路两侧的草和四个村共有的神社周围的草，还参加村里老人会的忘年会一日游。另外还积极参加K县孤儿协会的活动，每月四次，有学书法、太极拳、卡拉OK、画画、剪纸、摘橘子等。每年还参加几次T市国际交流协会和日中友好协会K支部的活动。我还应邀讲述过“救我的中国养父母”，也应邀为当地小学生和K町小学和中学老师讲过，为中日友好做了宣传。

田舎の友人たちと交流できるよう、いつもテレビを観たり、ラジオを聴いたり、日本語の新聞や中学校の国語を読むようにしています。わからないときは辞書で調べます。5年前から公民館で無料の日本語講座が始まりました。先生は60代の元国語教師で、ボランティアで教えていらっしゃいます。毎週火曜日1時間、私はずっと続けて勉強しています。この講座に来る人はみな若く、中国の研修生、地元の方と結婚した中国やフィリピンの女性、地元の女性を妻に持つ60歳前後のドイツ人男性などで、70代は私だけです。先生はずっと教え続ける、とおっしゃっています。私は一生勉強だ、と思っています。

4年前からは、中国帰国者定着促進センターの日本語通信教育も始めました。始めに「中国語ピンイン学習」を勉強してから「自己表現作文」を学び、去年から「あしゃべり話題」を勉強しています。もっとたくさんの日本人と交流できるように、それから、認知症予防と日本の環境に慣れて早く日本の社会に溶け込めるように、勉強を続けていきたいと思っています。

また、できるだけ地域の行事に参加するようにしています。月1回の集会や春のお花見、夏と秋はボランティアで道路の両脇と4つの村共有的神社の草刈りをします。そのほか、村内の老人会の忘年会で行く日帰り旅行、K県孤児協会のイベントにも積極的に参加しています。イベントは月4回あり、書道、太极拳、カラオケ、絵画、切り絵、ミカン狩りなどをします。T市国際交流協会と日中友好協会K支部

还有，为了发挥所谓的一技之长，在回乡后的一、二年，相继在两处公民馆办起中文讲座。来学习的人，都是五、六十岁的，最大的是七十八岁。他们的好学精神感动了我。而使我感到为难的是有些中文单词、语法用日语解释不好，只好靠中日辞典，这也促使我学习日语。教中文后，我体会到学不好日语也讲不好中文，还好这能逼着我学日语。

今年一月迎来七十五岁的生日，想起中国东北的一句俗语：“七十三、八十四是人生的坎，阎王不叫自己去”，我不想去还想在生我的故乡继续渡晚年，目睹农村的一草一木，一花一鸟，与更多人交流，适应乡下方方面面。

2013年6月1日

S

(按照投稿者的原文大致“中日两文”所登载)



のイベントにも毎年参加しています。招かれて「私を救ってくれた中国の養父母」というテーマで講演したり、地元の小学生やK町の小学校、そして中学校の先生方に日中友好を宣伝したりしました。
他にも、故郷に戻って1,2年した頃から中国語を活かして2つの公民館で中国語を教えています。学習者は、5,60代の方がほとんどですが、最高齢は78歳です。皆さんのお学ぶ精神に感心させられます。中国語の単語や文法を日本語で説明する時、ときどき困り、辞書に頼るしかなことがありますが、それも日本語の勉強になります。中国語を教えるようになってから、日本語を勉強するのも中国語を教えるのも上手くないことを身にしみて感じましたが、自分が日本語を勉強しないわけにいかないからそれもいいでしょう。

今年1月に75歳の誕生日を迎えました。「73と84は人生の節目、閻魔さまが呼ばないなら自分から行く」という中国東北部に伝わる言葉を思い出しました。私は自分の生まれ故郷で晩年を過ごしたいので、まだ行きたくないです。草花や鳥たちと触れ合い、そしてもっと多くの人たちと交流して、田舎のあらゆる方面に馴染んでいきたいと思います。

2013年6月1日

S

(日中両文ともに投稿者の文章をほぼそのまま掲載しています)